

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構
平成30年度事業報告

I 平成30年度事業の基本方針

多世代共生のまちづくりによる住民の暮らしやすさの向上

(1) 郊外型住宅団地ライフスタイル研究会と連携したリビングラボ活動

同研究会からの事業提案を参考とし、緑が丘をフィールドとして地域住民と共に調査研究を進め、事業化に向けた効果検証

(2) 移住定住の促進

- ① 市と連携して若年世帯の転入数の増加並びに転出数の抑制
- ② 空き家の解消に向けて空き家の利活用による移住定住策の検討

(3) 住民への積極的な情報発信

- ① 機構の活動のPR
- ② 住民の参画を促すイベントやプログラムを打ち出し活動の担い手の確保・育成

(4) 緑が丘運営協議会

これまで進めてきた地域課題の整理を基に、その解消に向けたアクションプランの作成および実践活動のステージを移し活動を深化

- ① 地域住民の意見・ニーズを的確に把握し機構事業に反映
- ② 地域の課題を洗い出し、地域の団体が実施している様々な活動と連携した課題解決の方策を協議
- ③ 機構が実施する事業に参画し、住民主体による地域課題の解決に向けた取組を推進

(5) 補助

- ① 地域再生事業・地方創生推進交付金事業（内閣府）
- ② スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（国土交通省）
（参考：事業協力）
 - ・ I o Tサービス創出支援事業（総務省）
 - ・ ニュータウン地域における自動運転による移動サービスの実用化に向けた調査（国土交通省）

II 事業実施結果

1 リビングラボ事業

(1) ICTを活用した健康管理事業

主な内容
<p>①健康ステーション事業</p> <p>みどりんで健康ステーションを開設（6月18日～）しました。</p> <p>60歳以上の高齢者は、メタボ（体脂肪率）よりも筋肉の質・量（SMI）を測定し、筋肉量を継続的にチェックすることが重要となっています。日常生活において筋肉量を減少させないことが、サルコペニアの予防につながり健康寿命を延ばす大きな要素です。</p> <p>このようなことから推進機構では、「サテライトの一角に健康ステーション」を開設し、筋肉の質・量、下肢の運動機能を計測する機器、血圧計、また誤飲の原因となる口腔周囲の筋力の状態をチェックする機器などを設置しました。</p> <p>さらに、「健幸クラブ」を組織化、地域住民の会員登録（H31.3末 約200名）を進め健康への関心を高めるとともに、測定結果のデータ化を図り、毎月1回定期的に栄養士や保健師による健康・栄養相談・指導を行っています。</p> <p>○設置機器</p> <ul style="list-style-type: none">・体組成計 体脂肪、筋肉量、筋肉質、総骨量の計測・運動機能分析装置 下肢筋肉のパワー、スピード；バランスを計測。 筋肉量の国際指標である SMI（男性 7.0、女性 5.4）の数値が表示・身長計・血圧計・口腔健康測定装置「健口くん」ハンディ 口内の運動機能を「パ（口唇部）」「タ（舌前部）」「カ（舌後部）」の発声をチェックし、口腔健康年齢を測定・表示。 <p>○フレイル予防</p> <p>寝たきりなどの要介護状態になる前段階となるフレイル状態（虚弱状態）とならないよう身体状態をチェックし、身体状態を改善するよう日常生活における栄養や健康の指導を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none">・フレイル予防チェックシート（厚生労働省 25 項目）・東京大学の簡易フレイル予防チェック（イレブンチェックシート） <p>○健康ステーション出張測定</p> <p>ニュータウン地域の健康意識の向上を図るため、健康ステーションの出張測定を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none">・緑が丘町文化祭（H30年10月14日）

- ・青山文化祭 (H30年11月8日)
- ・別所町公民館 (H31年3月2日)

②健幸クラブ事業

健幸クラブは、会員制（登録会員 約 200 名 H31.3 末）としています。会員登録については、市内在住・在勤者は無料とし、以外の者は 1,000 円を徴収しています。更新は毎年必要で、登録（更新）時、誕生月に加えて 2 回まで、合計 4 回は無料で健康測定を受けられます。

それ以上の測定を希望する人については、体組成 100 円、運動機能測定とも 1 回 100 円で測定することができます。

○測定会

会員等を対象として 12 月 1 日の測定会を案内（参加者 60 名）

- ・体組成、運動機能を中心に測定
- ・キューピー(株)とのリビングラボでこの健康測定にあわせてサプリメントを試験販売し、健康測定による売り上げへの影響を検証しました。(H31.3 末まで)

○健康講座

兵庫ヤクルト販売(株)の協力で、健康講座(定員 30 名)を開催。血管年齢を測定しました。

- ・ 9 月 27 日(木)
- ・ 11 月 21 日(水)

③健康指導事業

健康ステーションでの測定結果をもとに、日常生活における指導を行い、健康の維持増進を図るため各種健康指導を実施しています。

・栄養相談（協力：三木市栄養士会）

栄養士が、毎月 1 回、第 2 水曜日午後実施（各人 30 分×4 人）

・心の相談（協力：垂水病院）

垂水病院の臨床心理士等が、毎月 1 回、第 4 火曜日午後実施（各人 30 分×4 人）

・保健指導（協力：三木市在宅保健師ふれあいの会）

毎月第 2 木曜日午前、第 4 土曜日午前に実施（各人 30 分×4 人）

・ピアサポート相談会（協力：みによんち）

毎月第 2 木曜日午後 3 時～5 時・・・H31.4. 11～開催

2 ICTを活用した働き方の多様化推進事業

主な内容

①クラウドソーシングの実証事業

子育てや介護などでの空いた時間を活用し、収入を得るようクラウドソーシング事業を進めます。事業の立ち上げは、郊外型ライフスタイル研究会参加企業のクラウドワークス社に協力を求め、事業ノウハウを提供を受けています。

平成30年度は、31年度からの実証実験の本格運用に向けて準備期間としています。

・クラウドソーシング説明会（H31.1.6 コープ協同学苑）

事業のキックオフとして、クラウドソーシングについての説明会を開催しました。

（主な内容）

クラウドソーシングの概要

三木市の考え方などを説明

（参加者）約20名

①クラウドディレクター

推進機構にクラウドディレクターを配置して、クラウドソーシング事業のより効率的な立ち上げ運営を図ります。

<主なスケジュール>

・クラウドディレクター募集（H31.1.21～2.17）

応募フォームを作成し、インターネット応募

9名の応募があり、書類選考、ウェブ面接、対面面接により候補者1名を選考

H31.3 クラウドディレクター候補者を決定

（女性 三木市志染町青山在住）

（参考：平成31年度）

H31.4.15 ディレクターとスタートアップミーティング

4.17～5 ディレクター研修（ウェブ研修）

H31.6 研修終了後、推進機構職員として採用

ディレクター業務開始

②クラウドワーカー

クラウドワーキングチームを編成して、ソーシング業務をグループで受託、ディレクターがコーディネートして事業を運営していきます。

H31.1.21～2.28 クラウドワーキング認知導入セミナー参加者募集（80名応募）

<主なスケジュール>

2.11 新聞折込（市内23,000部）、公民館、市民活動センター、三木山総合公園、道の駅みき、山田錦の館、淡河道の駅、小野エクラ、北播磨県

	民局 ほか
3. 12	クラウドソーシング認知導入セミナー（50名参加） コープ協同学苑において、「ほっぺ」に保育の応援を得て実施しました。 クラウドソーシング 三木市のクラウドソーシングの進め方 ワーカーチーム説明 先輩ワーカーの体験談 タイピング体験 など
3. 12～24	クラウドソーシング実践講座の応募者募集（19名応募） 応募フォームを作成し、インターネット応募 実践講座（4. 16/17/18）のカリキュラム・資料作成 （参考：平成 31 年度）
4	三木クラウドオフィス開設（緑が丘事業部 2 階） クラウドディレクターを配したコワーキングスペース （一部に保育スペースを確保）
4. 16～18	クラウドワーク実践講座 クラウドオフィスで 3 日間の実践講座を実施します。 チーム員候補者 20 名を対象にパソコンを使用した実践講座を実施
18～	チーム員への加入を勧誘
5	チーム編成
6	本格稼働をめざします。

3 健康寿命を延伸するフレイル予防事業

主な内容	
①	<p>フレイル予防啓発講座</p> <p>第 2 回み・ライフフェスタ（11 月 18 日開催）において、「フレイル予防」の講演を実施しました。</p> <p>（開催趣旨）</p> <p>「メタボ予防」から「フレイル（虚弱）予防」へ</p> <p>健康寿命を延ばすための予防法は、全国的に「メタボからフレイル予防へ」と大きく変化してきています。健康寿命を縮め、要支援・要介護状態の引き金となる転</p>

倒などの事故を防止するには、加齢とともに減少する傾向にある「筋肉」をいかにして保ち、運動機能を維持していくかにあります。

フレイル予防は、健康長寿の3つの柱である「栄養」「運動」「社会参加」を軸とする健康寿命を延ばすための対策です。

フレイル予防に取り組んで、健康寿命を延ばして「人生100年時代」を元気でいきいきと暮らしましょう。

(場 所) 緑が丘町公民館 大会議室

(主な内容)

・講演

講師 NPO 法人 ヘルスプロモーション研究センター 谷口 和也 氏

演題 「健康長寿のためのフレイル予防」

・わいわい体験コーナー

各種計測 血圧・体組成・口腔健康チェック

相談・指導コーナー 栄養・保健・心・歯科衛生

体験アクティビティ 椅子ヨガ・心と体の体験マッサージ・体操

試飲・試食 ヤクルトプレティオ・おにぎり (キューピー元気な骨)

(主 催) 一般社団法人 三木市生涯活躍のまち推進機構

(後 援) 三木市、関西国際大学、郊外型住宅団地ライフスタイル研究会

(協 賛) 大和ハウス工業株式会社

(協力企業) キューピー株式会社 兵庫ヤクルト販売株式会社 一般社団法人 日本介護美容セラピスト協会 公益財団法人復光会 垂水病院

4 域学連携・まちなか学生ラボ事業

市内の大学・高等学校等と連携した事業の企画・実施。学生ならではの切り口から地域課題の解決にアプローチして、地域やコミュニティとともに、異世代の交流を促進する。

主な内容

①まちづくり勉強会

緑が丘まちづくり協議会福祉部会と連携して講演とワークショップを開催しました。

・第1回 (6月27日、自治会館)

講演 NPO これからの居場所づくり

講師 大島 一晃 氏

なぜ、サロンや居場所が必要なのか
各地域で行われているサロンや居場所活動が目的とすること
現在の活動に関する課題
今後の活動に対する在り方の理解

・第2回（11月29日、先進地視察）

震災後の長田区の土地で多世代コミュニティの再構築に取り組んでいる多世代型介護付きシェアハウス「ハッピーの家」、多世代のつながりの場を提供しているコミュニティサロン「r3（アールさん）」を見学し、緑が丘の多世代交流について考えていく契機としました。

はっぴーの家 神戸市長田区二葉町1丁目1

r3 神戸市長田区庄田町3丁目5

②域学連携

三木北高校の生徒（20名）が駄菓子屋をデザインし開店、夏休み期間中の8月9日～12日まで運営しました。

③トライアル・リビングラボ

「おたがいさま」から緑が丘のこらからを考えようをテーマに、ワークショップを実施しました。その中で、新しい地域の課題解決手法であるリビングラボについてかかわるものの役割やメリット、鎌倉リビングラボの紹介などを受けました。

協力：東京大学高齢社会共創センター

参画：関西学院大学 角野ゼミ生

・第1回（8月22日）「おひとりさま」から「おたがいさま」へ

担い手の発掘・関係づくり

リビングラボ活動の機運醸成

・第2回（9月11日）みどりんで誰を対象に何をやる。今後の進め方

（案1）くるくるまわるショップ（情報バンク）（案2）落語会（イベント+食）

（案3）食堂（月1回から）（案4）桜まつり（北公園）

・みどりん寄席（節分会）リビングラボで対案のあった落語会を実施

運営協議会による前売り券の販売、当日の運営を確保

2月2日（土）午後2時～3時

出演 桂 三若、桂三語さん

④委託型サテライトの整備

地域住民が主体となってリビングラボを活用した地域づくりを進めていくために、プラットフォームとなる場を整備するために、「おおきなき」を委託型サテライトとして指定（H31年2月）、壁の素地、天井の設置など基礎的なリフォームを行いました。

H31年4月から、大学生をはじめ地域住民・団体などによるワークショップを開催し、地域の課題解決の場として有効に機能するサテライトとなるよう整備・支援します。

5 空き家活用・移住サポート事業

市内への移住・定住を促進するため、市と連携し空き家情報を整理・提供できる仕組みづくりを進める。

主な内容
<p>①移住・定住促進PR</p> <p>北播磨地域で最大の集客となる緑が丘のハロウィンに参画し、子育て支援のまち三木のPRを行いました。</p> <p>ハロウィン（10月27日（土））</p> <p>1,300人へお菓子を配布 子育て支援ハンドブックを配布 移住促進PRビデオの放映</p>
<p>②空き家を活用したモデルハウスの検討（H31年度予定）</p> <p>大和ハウスと協力し空き家の活用の調査研究を実施</p> <p>（例）コミュニティキッチンをベースとした居場所づくり</p>

6 団地再生に向けた住民主体による共生のまちづくりの支援

(1) 緑が丘サテライトみどりんの運営事業

主な内容
<p>①リビングラボ事業</p> <p>健康測定とサプリ販売の相関関係を調査（キューピー㈱）</p> <p>11月18日開催「み・ライフフェスタ」でアンケート用紙を配布、㈱キューピーと連携</p> <p>12月1日に健康測定会を開催し、アンケートを回収。</p> <p>以後3月末まで、みどりんの一角にロコモ商品販売コーナーを設けて、健康測定と保</p>

健指導にあわせてサプリを販売し、相関関係（売り上げ増加につながるか）を調査しました。

②各種講座・サークル

以下の講座・サークルについて定員 10～20 人で実施しました。

<講座>

- ・男のスパイス講座 5月15日、ハウス食品工業㈱
- ・健康講座 10月27日、兵庫ヤクルト販売（再掲）
- ・インターネット講座（4回） 9月12日・19日・26日、10月3日
- ・超・腸美人講座（4回） 9月11日・25日、10月2日・9日
- ・平和のひろば 9月6日（木）
- ・椅子ヨガ講座（4回） 9月19・28日
椅子ヨガ 毎月1回500円で実施中
マットヨガ 毎月1回800円で実施中
- ・手旗信号講座 10月5日・19日、11月2日・16日（毎月第1・第3金曜日）
- ・英語えほんであそぼう 12月18日（火） 1月16日（水） 2月13日（水）
3月13日（水）
- ・ベビーマッサージ 3月27日（水）
- ・わくわく いきいき ビューティレッスン 1月～6回コース、20名、参加費500円

<サークル>

- ・手紙絵サークル（毎週火曜日 午後） 毎回8～10名で、サークル活動を実施
- ・囲碁・将棋サークル

③生活相談

相談時間2時間、1人30分×4人で実施しました。

- ・なんでも相談（随時）
- ・税務相談（三木税理士会） 奇数月1回、第2水曜 午後、（11/14～）
- ・心の相談（垂水病院） 毎月1回、第4火曜日 午後
- ・相続税の相談（JAみらい・兵庫信連） 1月27日実施

④地域コミュニティづくり

- ・みつきい☆いきいき体操（毎水曜日 午後） 毎回5名程度で実施
- ・緑が丘町ふるさとまつり（8月11日（日））

- ・緑が丘町公民館文化祭※再掲 (10月14日(日))
- ・緑が丘町ハロウインプロジェクト(10月24日(水)) 120名来場
- ・青山公民館文化祭(再掲)
- ・まち中図書館(NHK 趣味講座図書などを)

⑤協カスタッフ

- ・管理スタッフ 3名
- ・専門スタッフ
 - 三木栄養士会 日本介護美容セラピスト協会
 - 三木市在宅保健師ふれあいの会 ヨガインストラクター
 - 三木市税理士会 英会話インストラクター

⑥運営協議会

昨年まで、地域の課題の掘り起しを行ってきたが、事業3年目として事業実施にあたって意見・有効ニーズ・協力体制を協議<毎月1回開催>

- ・第1回 4月23日(月)
- ・第2回 5月29日(火)
- ・第3回 6月26日(水)
- ・第4回 7月25日(水)
- ・第5回 8月28日(火)
- ・第6回 9月26日(水)
- ・第7回 10月31日(水)
- ・第8回 12月12日(水)
- ・第9回 1月29日(火)
- ・第10回 2月26日(火)
- ・第11回 3月26日(火)

⑦みどりん利用状況

(H31.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数(人)	211	213	263	344	531	445	2,090	579	530
開所日数(日)	21	24	26	26	26	18	21	21	20
平均利用者数	10.0	8.8	10.1	13.2	20.4	24.7	99.5	25.7	26.5
	1月	2月	3月						合計
利用者数(人)	558	884	410						7,089
開所日数(日)	19	19	20						260
平均利用者数	29.3	46.5	20.5						27.2

(2) 情報発信の充実

機構が進める共生のまちづくりを周知するとともに、サテライトを訪れるきっかけとなるようなイベント等を企画・開催

主な事業内容
<p>① ホームページ</p> <p>総アクセス数</p> <p>6月 1,539件</p> <p>7月 3,106件</p> <p>8月 1,583件</p> <p>9月 1,852件</p> <p>10月 1,790件</p> <p>11月 1,341件</p> <p>12月 1,323件</p> <p>1月 1,633件</p> <p>2月 2,376件</p> <p>3月 1,419件</p>
<p>② 推進機構ホームページの開設・運用（5月～）</p> <p>QRコード作成</p> <p>アイコン作成</p>
<p>② フェイスブック</p> <p>みどりんフェイスブックの本格運用（5月～）</p> <p>QRコード作成</p>
<p>③ 広報</p> <p>・「みどりん通信」発行（7月～隔月発行）</p> <p>A4、4ページカラー、4,000部 自治会経由で配布</p> <p>※「きこうだより」は、緑が丘に加え青山にも配布</p> <p>7月号（通信の告知） 8月号（夏休み事業）</p> <p>9月号（高血圧モニター募集） 11月号（リビングラボ）</p> <p>1月号 きこうだより（クラウドソーシング説明会）</p> <p>1月臨時号 きこうだより（自動運転の告知）</p> <p>3月号 きこうだより（クラウドソーシング認知導入セミナー）</p>

生涯活躍のまちづくりの関連事業への連携・協力・支援

(1) IOTサービス創出支援事業への支援（総務省）

主な内容
<p>① IOTサービス創出支援事業（総務省）</p> <p>IOT 技術を活用した健康管理の実証事業として、凸版印刷㈱を中心とするコンソーシアムが受託、推進機構は事業の実施に協力しました。</p> <p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none">・実施時期：平成 30 年 10 月～31 年 2 月・高血圧症モニターを 80 人募集。（60 人は自宅で測定、20 人はみどりんで測定）・血圧等のデータを測定。・測定データは、ICT機器で奈良県立医科大学に自動転送・データ集積。・モニターに健康情報を送信し日常の健康管理につなげる。・高血圧症の希望者に、保健指導を実施。 <p>10 月から、毎月第 2 木曜日 10:00～12:00、第 4 土曜日 10:00～12:00 保健師（協力：在宅保健師ふれあいの会）による指導を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・モニター親ばく会 <p>今回応募いただいたモニター80名を対象に、結果報告を兼ねて H31.3.31 にかいさいしました。</p>

(2) ニュータウン地域における自動運転による移動サービスの実用化に向けた調査（国土交通省）

主な内容
<p>ニュータウン地域での自動運転の実証調査として、緑が丘団地と多摩ニュータウンが全国 2 例、委託された事業です。推進機構は、外部協力団体として事業受託者（日本工営㈱）からオペレートセンター業務を受託しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・推進機構の 2 階にオペレートセンターを設置（H31.2.4 開設）・電話、パソコンによる利用受付（オペレーター（臨時雇用）するために 2 名を配して利用者からの要請に対応）・モニターへの事前説明会、モニター登録、利用者アンケートなどを担当] <p><主なスケジュール></p> <p>H31. 2. 4 みどりんコールセンターを開設 臨時職員 2 名を配置</p>

- 2.7～9 モニター勉強会
- 2.11～12 モニター説明会
- 2.15 関係者試乗会
- 2.16 体験乗車会 (33名)
- 2.17～22 実験走行 (9時～17時)
期間中 110件予約・乗車
- ～2.28 事後アンケート・結果とりまとめ

(3) スマートウェルネス推進モデル事業 (国土交通省)

主な内容

①クラウドソーシング事業

IOTを活用した「働き方改革」としてクラウドソーシング事業をスタートしました。推進機構では、他市の事例を研究するなかでクラウドディレクターを配置し、ワーカークチームを編成して事業を円滑に推進することとしました。

- ・クラウドディレクターの選定、育成、配置
- ・クラウドオフィスの運営

②IOTを活用した高齢者・障がい者の雇用の場の創出

大和ハウス所有地 (青山7丁目) に温室を設置、推進機構は雇用する人の健康チェック及び相談業務に協力します。

- ・太陽光を利用せずに人口光により「ミニ胡蝶蘭」を栽培
- ・高齢者、障がい者を雇用、ウェアラブルを活用して血圧等の健康チェックを実施し安全な雇用環境を創出
- ・H31.5 本格稼働 (予定)

貸借対照表

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構

[税込] (単位:円)
平成31年3月31日現在

<div style="text-align: center;"> 《資産の部》 </div>			
【流動資産】			
現金	88,835		
普通預金	3,715,986		
前払費用	35,750		
流動資産合計		3,840,571	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物	755,562		
車両運搬具	188,365		
器具備品	2,300,093		
有形固定資産 計	3,244,020		
(投資その他の資産)			
敷金	390,000		
長期前払費用	421,200		
保証金	114,000		
出資金	50,000		
投資その他の資産 計	975,200		
固定資産合計		4,219,220	
資産合計		8,059,791	
<div style="text-align: center;"> 《負債の部》 </div>			
【流動負債】			
未払金	2,288,383		
未払法人税等	22,000		
流動負債合計		2,310,383	
負債合計		2,310,383	
<div style="text-align: center;"> 《正味財産の部》 </div>			
前期繰越正味財産		4,786,469	
当期正味財産増減額		962,939	
正味財産合計		5,749,408	
負債及び正味財産合計		8,059,791	

正味財産増減計算書

[税込] (単位:円)

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

【経常収益】

受取補助金	14,100,000	
事業収入	1,592,296	
雑収入	150,010	
受取利息収入	75	
経常収益 計		15,842,381

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給与・手当	2,248,027	
法定福利費	309,956	
福利厚生費	3,740	
人件費計	2,561,723	

(その他経費)

旅費交通費	300,240	
消耗品費	1,713,049	
水道光熱費	305,459	
地代家賃	2,192,000	
減価償却費	1,107,627	
委託料	1,950,160	
修繕費	966,304	
印刷製本費	467,569	
保険料	127,907	
接待交際費	58,241	
通信費	217,282	
支払手数料	206,528	
燃料費	23,512	
車両費	20,202	
諸会費負担金	72,000	
雑費	25,056	
その他経費計	9,753,136	

事業費 計 12,314,859

【管理費】

(人件費)

人件費計 0

(その他経費)

消耗品費	50,978	
広告宣伝費	85,320	
租税公課	25,300	
返還金	2,380,985	
その他経費計	2,542,583	

管理費 計 2,542,583

経常費用 計 14,857,442

当期経常増減額 984,939

【経常外収益】

経常外収益 計 0

【経常外費用】

経常外費用 計 0

税引前当期正味財産増減額 984,939

法人税、住民税及び事業税 22,000

当期正味財産増減額 962,939

前期繰越正味財産額 4,786,469

次期繰越正味財産額 5,749,408

財産目録

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構

[税込] (単位:円)
平成31年3月31日現在

《資産の部》

【流動資産】

現金	88,835	
現金手許有高	(88,835)	
普通預金	3,715,986	
三井住友銀行三木支店	(3,715,986)	
前払費用	35,750	
緑が丘事業部 火災保険	(35,750)	
流動資産合計		3,840,571

【固定資産】

(有形固定資産)		
建物	755,562	
緑が丘事業部内装	(354,125)	
空調設備	(401,437)	
車両運搬具	188,365	
電動自転車	(1)	
スズキ アルト	(188,364)	
器具 備品	2,300,093	
パソコン	(77,250)	
交流テーブルセット	(215,651)	
会議用テーブルセット	(53,831)	
事務机セット	(58,112)	
パソコン	(64,800)	
体組成計セット	(815,987)	
プロジェクトセット	(104,825)	
ヤマハ音響セット	(237,255)	
会議用K S型テーブルセット	(344,048)	
パソコン	(87,500)	
テレビ・DVDプレイヤーセット	(145,000)	
パソコン	(95,834)	
有形固定資産 計	3,244,020	
(投資その他の資産)		
敷金	390,000	
緑が丘事業部 敷金	(240,000)	
緑が丘事業部2階 敷金	(150,000)	
長期前払費用	421,200	
緑が丘事業部 礼金	(259,200)	
緑が丘事業部2階 礼金	(162,000)	
保証金	114,000	
駐車場保証金	(114,000)	
出資金	50,000	
サンロード商店街振興組合出資金	(50,000)	
投資その他の資産 計	975,200	
固定資産合計		4,219,220
資産合計		8,059,791

《負債の部》

【流動負債】

未払金	2,288,383	
(株)クラウドワークス他	(2,288,383)	
未払法人税等	22,000	
法人県民税均等割	(22,000)	
流動負債合計		2,310,383
負債合計		2,310,383
正味財産		5,749,408

財務諸表の注記

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構

平成31年3月31日現在

【重要な会計方針】

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価格については、法人税法の規定によっております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

【税込】(単位：円)

科目	緑が丘事業所	合計
(人件費)		
給与・手当	2,248,027	2,248,027
法定福利費	309,956	309,956
福利厚生費	3,740	3,740
人件費計	2,561,723	2,561,723
(その他経費)		
旅費交通費	300,240	300,240
消耗品費	1,713,049	1,713,049
水道光熱費	305,459	305,459
地代家賃	2,192,000	2,192,000
減価償却費	1,107,627	1,107,627
委託料	1,950,160	1,950,160
修繕費	966,304	966,304
印刷製本費	467,569	467,569
保険料	127,907	127,907
接待交際費	58,241	58,241
通信費	217,282	217,282
支払手数料	206,528	206,528
燃料費	23,512	23,512
車両費	20,202	20,202
諸会費負担金	72,000	72,000
雑費	25,056	25,056
その他経費計	9,753,136	9,753,136
合計	12,314,859	12,314,859

【固定資産の増減内訳】

【税込】(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	867,780	0	0	867,780	△ 112,218	755,562
車両運搬具	908,288	0	0	908,288	△ 719,923	188,365
器具 備品	924,788	2,568,280	0	3,493,068	△ 1,192,975	2,300,093
敷 金	240,000	150,000	0	390,000	0	390,000
長期前払費用	259,200	162,000	0	421,200	0	421,200
保証金	72,000	42,000	0	114,000	0	114,000
出資金	50,000	0	0	50,000	0	50,000
合計	3,322,056	2,922,280	0	6,244,336	△ 2,025,116	4,219,220

附属明細書

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構

平成31年3月31日現在

1 重要な固定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため省略します。

(事業者名) 一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構

固定資産台帳及び減価償却明細表(部門指定なし)

平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日

名 称	期末数量	供用年月	取得価額	償却方法	耐用年数	保証率 償却率	月数	償却保証額 調整前償却額	改定取得価額 期首帳簿価額	期中増加額	期中減少額	償却実施額	期末帳簿価額
事業所床工事	1	平29・3	414,180	定額法	15	0.067	12		381,875			27,750	354,125
空調設備	1	平29・8	453,600	定額法	15	0.067	12		431,828			30,391	401,437
建物計			867,780						813,703			58,141	755,562
スズキ アルト 7283	1	平29・3	786,488	200%定率	4	0.12499 0.500	12	98,303 188,364	376,728			188,364	188,364
電動自転車 BE-ELD633	1	平29・3	121,800	200%定率	2	1.000	12	1	1				1
車両運搬具計			908,288						376,729			188,364	188,365
パソコン NEC PC-NS350GAB	2	平29・3	327,788	200%定率	4	0.12499 0.500	12	40,970 78,505	155,755			78,505	77,250
事務機セット	2	平29・3	105,900	200%定率	8	0.07909 0.250	12	8,375 19,439	77,551			19,439	58,112
会議用テーブルセット	1	平29・3	98,100	200%定率	8	0.07909 0.250	12	7,758 18,007	71,838			18,007	53,831
交流テーブルセット	1	平29・3	393,000	200%定率	8	0.07909 0.250	12	31,082 72,140	287,791			72,140	215,651
パソコンPC-NS350GAB	1	平30・4	129,600	200%定率	4	0.12499 0.500	12	16,198 64,800		平30・4 新品取得 129,600		64,800	64,800
体組成計セット	1	平30・5	1,288,400	200%定率	5	0.10800 0.400	11	139,147 515,360		平30・5 新品取得 1,288,400		472,413	815,987
プロジェクトセット	1	平30・9	136,728	200%定率	5	0.10800 0.400	7	14,766 54,691		平30・9 新品取得 136,728		31,903	104,825
ヤマハ音響セット	1	平30・10	296,568	200%定率	5	0.10800 0.400	6	32,029 118,627		平30・10 新品取得 296,568		59,313	237,255
会議用KS型テーブルセット	1	平31・1	366,984	200%定率	8	0.07909 0.250	3	29,024 91,746		平31・1 新品取得 366,984		22,936	344,048
パソコンA748/TX	1	平31・1	100,000	200%定率	4	0.12499 0.500	3	12,499 50,000		平31・1 新品取得 100,000		12,500	87,500
テレビ・DVDプレイヤーセット	1	平31・3	150,000	200%定率	5	0.10800 0.400	1	16,200 60,000		平31・3 新品取得 150,000		5,000	145,000
パソコン	1	平31・3	100,000	200%定率	4	0.12499 0.500	1	12,499 50,000		平31・3 新品取得 100,000		4,166	95,834
工具器具及び備品計			3,493,068						592,935	2,568,280		861,122	2,300,093
有形固定資産合計			5,269,136						1,783,367	2,568,280		1,107,627	3,244,020

監 査 報 告 書

令和元年6月13日

一般社団法人
三木市生涯活躍のまち推進機構
理事長 岩 崎 正 勝 様

監 事 稲見秀行 

私は、一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構定款第40条の規定に基づき、平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）における会計及び業務の監査を実施しましたので、その結果を以下のとおり報告します。

記

監査の結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い当機構の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正な行為または法令若しくは定款に違反する事実は認められません。
- (3) 理事の職務の執行は、相当であると認めます。
- (4) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当機構の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上